

2026年4月設置予定 学部再編（構想中）

地域経営学部（仮称） ※設置構想中であるため、変更となる場合があります。

【経営イノベーションコース】

2025年4月1日更新

タイトル	担当教員	詳細
地球と折り合う、新たな生活スタイルを築く流通論！	市川 文彦	持続的成長という言葉、知っていますか？これは成長の継続、延長ではなく、地球環境の持続を図れる、新タイプの社会成長実現を意味するもの。そのための私たちの生活スタイルづくりと生産・サービスを結ぶ、流通機能の現状を皆で展望してみましょ
地域課題の発見、グローバルな解決のための研究プロジェクト！		世界各地で地球環境はじめ様々な課題を解決すべく市民・企業・行政が連携する時代に、地域の企業が組織戦略、組織マネジメントから、環境問題や地域で見出される多様な社会/経営課題へ対処していく方法を追求しています。大学生からの提案の国際発信など、どのような解決法がありうるか、皆さん、ともに考えてみましょう！
データから価値を創造する	高橋 雅夫	地域経営学部では課題発見から価値創造までの流れを学びの中心に置いています。この講義ではデータから価値を創造することに焦点をあて、文系の学生向けのデータサイエンス・AIの考え方や、ゼミ活動での実践例を紹介します。
3DCGによる地域資源のデジタルアーカイブとデータの活用方法	望月 宏祐	近年では文化財などのデジタルアーカイブが求められるようになっていきます。3DCGによるアーカイブデータは地域振興や歴史教材など活用の幅が広く、この講義では実際のアーカイブから活用事例までを含めご紹介します。
企業や地域社会の問題解決を進める「企業イノベーションプロジェクト」	森 俊也	現状と目標とのギャップを埋める「問題解決」。企業や地域社会ではいろいろな課題・問題が生まれています。企業で実際に生まれている課題や問題解決の事例を見ながら、企業の商品開発やイノベーションについて考えます。みんなの知恵を結集しながら理想の社会を実現しませんか。
「思いの経営学」をもとにした商品開発とイノベーション		地域にある成熟企業ではさまざまな視点で商品やサービスが開発・提供されています。その視点の多くは「品質や機能や価格」といったもの。その視点でのモノづくりではたして大丈夫なのでしょうか。相手に響き、ライバルに差別化をはたし、従業員のやりがいにもつながる商品開発とイノベーションについて一緒に考えていきましょう。

【地域サステナビリティコース】

タイトル	担当教員	詳細
地域を理解することの大切さ	羽田 司	地域といっても自然環境や人文環境はそれぞれ異なり、一つとして同じ地域はありません。こうした多様な地域で様々な活動を効果的に実施していくには、その地域の特徴（地域性）を理解することが大切です。地域理解の仕方や、地域性を活かした活動について紹介します。
住民主体の自治体政策	久保木 匡介	地域の持続可能性を高めるために取組まれている自治体政策を具体的に紹介します。着目するのは、その地域の歴史や魅力をふまえながら、住民自らが主体となって政策づくりを行い、それを実践している事例です。
地域住民の主体で進める観光まちづくり	松下 重雄	地域住民が主体となって、地域資源の発掘・活用によるまちづくりを通して成立する持続可能な観光について考えます。地域の暮らしそのものが観光対象となることを、ゼミ活動などの具体的な事例を通じて紹介します。